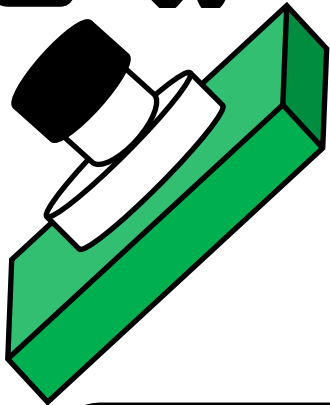




地域の困り感を

報告します!



解決

する

仕掛けづくり

～ **学んで** () **作って** () **即実践** ～

期日：令和元年（2019年）7月31日（水） 会場：くまもと県民交流館 パレアホール

まちづくり、地域づくりをテーマとした講座を実施しました。
58人の方々に御参加いただき、県内外の先進事例から地域の困り感解決につながる仕掛けづくりについて具体的に学ぶことができました。

〈講座1〉 先進事例から『学ぶ』、学んだことを『整理する』

○ファシリテーター

(一社)ママトコラボ 理事

福岡教育大学／西南学院大学 非常勤講師 佐藤 倫子 氏

- 1 【チェックイン】今日の学びを自分ゴトに
- 2 【学ぶ】先進事例のノウハウを吸収

○先進事例紹介者

- 福井県福井市社北公民館 公民館主事 田中 典子 氏
- 広島県大竹市立玖波公民館 公民館職員 河内 ひとみ 氏
- 菊池市教育委員会生涯学習課 課長 山本 美千代 氏

- 3 【整理する】ノウハウをみんなで共有し確かなものに



〈講座2〉 学んだことを生かす～仕掛けをつくる～

- 1. ファシリテーション及びグラフィックのスキル習得
- 2. 学んだファシリテーションを生かして、現状の整理と困りごとの発掘
- 3. アイデアを出そう!

～「本当の困りごと」解決に向けて計画作成～

- 4 計画の共有と相互アドバイス

～計画を紹介し合い、質問やアドバイスでバージョンアップした計画に～



受講後の満足度

とても満足+満足 100%

<講座1>

ファシリテーター：(一社) ママトコラボ 理事 佐藤 倫子 氏

「先進事例から『学ぶ』学んだことを『整理する』」

今日の学びを「自分ゴト」にするために、3つのポイント「①公民館の役割、②公民館の可能性、③地域のニーズ」を示していただき、受講生の方々の学習意欲も高まりました。



(一社) ママトコラボ 理事
福岡教育大学／西南学院大学
非常勤講師

佐藤 倫子 氏

◎本日のキーワード

- ・ 公民館の役割
- ・ 公民館の可能性
- ・ 地域のニーズ

模造紙に先進事例の発表からの気づきを絵や文字でどんどん書いて（描いて）いきましょう。

後程、グループで気づきや感じたことを共有していきましょう。

先進事例紹介①

ファシリテーター：(一社) ママトコラボ 理事 佐藤 倫子 氏

「社北公民館発！ぐるぐる広がれ、まちづくりの環・和・輪」

公民館行事に参加をするたびにポイントがもらえる「チャオカード作戦」（11年目）は、子供だけではなく家族みんなで参加することができ、学びの足跡が参加者の励みになっています。また、チャオカード作戦でつながった保護者同士で結成された「しゃべり場公民館」、学校と連携して取り組んでいる「小学生とのまちづくり活動」、中学生が地域のボランティアに積極的に関わっていく「1部活動、1ボランティア」等、PDCAサイクルを活用した事業から、子供、保護者、学校、地域住民が公民館を核としてつながっていくことの大切さを学ぶことができました。



【先進事例紹介者】

福岡県福井市社北公民館
公民館主事

田中 典子 氏

(受講生の感想)

- ・ 地域、学校、公民館と協力し合いながら、仲間と力を合わせて公民館活動の活性化に取り組んでいる姿に感動した。
- ・ 学校や保護者を巻き込んだまちづくりのアイデアをまねしたいと思った。
- ・ それぞれの事業のスタイル、カラーを貫く持続力がすばらしいと思った。

先進事例紹介②

ファシリテーター：(一社) ママトコラボ 理事 佐藤 倫子 氏
「ひとが変わりまちが変わる『学びのカフェ物語』」



地域住民同士の横のつながりを目的とし、マンネリ化した公民館事業の改革を図るため参加型学習を取り入れた「学びのカフェ」を皮切りに、地域課題を地域住民と共に考え、解決に向けた「地域シン学びのカフェ」、地域住民がまちを元気にする「地域シンまちカフェプロジェクト」とグレードアップした事業を実施。また、地元の素材を生かし、地域住民が主役となるイベント「玖波コレクションプロジェクト」、「見知らんガイド」等の取組から、一つの事業を継続し続けることの大切さを学びました。“あきらめない、ぶれない、結果をすぐに求めず継続する”というお話がとても印象的でした。

【先進事例紹介者】

広島県大竹市立玖波公民館
公民館職員
河内 ひとみ 氏

(受講生の感想)

- ・アイデアを形にするための人脈づくりと行動力に感心し、モチベーションが上がった。
- ・少しずつステップアップをして長期で取り組んでこられた成果を地域みんなで共有していることが素晴らしいと思った。
- ・異世代交流が地域を自主的活性化させていることにつながっているところがとてもよかった。

先進事例紹介③

ファシリテーター：(一社) ママトコラボ 理事 佐藤 倫子 氏
「『サテライト菊池教室』からの学び～他部署との連携による公民館活動～」



これまでの公民館からの脱却を図るため、自主講座の見直し、職員研修の実施による意識改革を実施。講座実施にあたり関係課、関係機関との連携を積極的に図り、学びを地域に広げる仕掛けづくりについて具体的に学ぶことができました。

《健康講座》…主な連携先

菊池市医師会、スポーツ推進員、地域おこし協力隊、食生活推進員、市農政課、菊池市物産館 等

【先進事例紹介者】

菊池市教育委員会生涯学習課
課長
山本 美千代 氏

(受講生の感想)

- ・自分のミッションに正面から向き合い、チームを引っ張り他部署とつながっているところを真似したい。
- ・他部署と連携しながら住民の課題である「健康」について掘り下げているところが素晴らしい。
- ・行政サイドの連携の在り方がとても参考になった。

<講座2>

ファシリテーター：(一社) ママトコラボ 理事 佐藤 倫子 氏

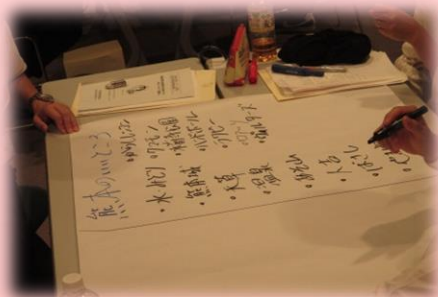
「学んだことを生かす～仕掛けをつくる～」

ファシリテーションを学ぶ中で、ファシリテーター役も体験しながら地域が豊かになる計画書づくりを行いました。



○話し合いの進行役

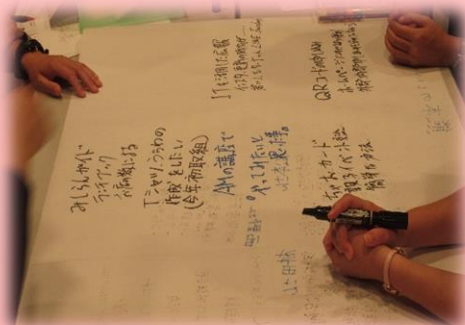
- 話していることを書いて（描いて）いく。
- 発言を整理する。
- 質問をしながら書いて（描いて）いく。



【「進行」と「かくこと」の練習】

○視覚化の効果

- 情報が素通りしない。
- より深い話を引き出せる。
- 話の骨組みがわかる。
- 曖昧さを具体化する。



【「やってみよう！」と思ったことを共有】

○午前中の講座から「やってみよう！」と思ったことを共有

- 出てきた意見をファシリテーター役と一緒にグループみんなで振り分ける。
- 地域の方は、忙しいので短時間で話し合いを積み重ねていくことが大事。



【地域が豊かになる計画書づくりとグループでの共有】

(受講生の感想)

- ちょっとしたコツで自分でもファシリテーターができるので練習を重ねて実践してみたい。
- 具体的な話の聴き方（引き出し方）を勉強させていただいた。
- 計画書づくりを行い、自分の問題を整理することができた。